

第 6 次山形県教育振興計画（後期計画）の骨子（案）

基本方針 I

「いのち」を大切にし、
生命をつなぐ教育を推進する

主要施策 1 「いのちの教育」の推進

- ① 幼児期から小・中・高等学校にわたる「いのちの教育」の推進
- ② 家庭・地域における「いのちの教育」の実践
- ③ 学校・家庭・地域が連携した「いのちの教育」の実践

※「いのちの教育」 5教振から引き継ぐ本県が重視する教育。以下の3つの柱を立てた取組み。
 (1) 自分を大切に思える気持ち（自尊感情）を育てる。
 (2) 「いのち」のつながりと多様性に気づかせる。
 (3) 「いのち」の尊さと人間としての生き方をしっかり教える。

主要施策 2 思いやりの心と規範意識の育成

1 道徳教育・人権教育の充実

- ① 学校における道徳教育・人権教育の充実
- ② 家庭・地域における道徳教育・人権教育の充実
- ③ 学校・家庭・地域が連携した道徳教育・人権教育の促進

2 いじめ・不登校未然防止に向けた取組みの推進

- ① 学校におけるいじめ・不登校防止の取組みの推進
- ② 社会全体でのいじめ・不登校防止に向けた取組みの促進

3 生徒指導・教育相談の充実

- ① 学校における生徒指導の推進
- ② 教育相談体制の整備・強化【拡充】
・SSW等の外部人材を活用した相談体制の整備・強化

4 児童生徒と向き合うための環境の充実

- ① 少人数学級編制の利点を活かした児童生徒理解による学力育成及びよりよい集団づくりの推進
- ② 効率的・効果的な教育山形「さんさんプラン」の推進

主要施策 3 生命の継承の大切さに関する教育の推進

- ① 児童生徒が生命の継承の大切さについて主体的に考える教育の実施
- ② 地域全体による子育て支援の促進
【参考】「やまがた子育て応援プラン」（令和2年3月策定予定 計画期間R2～R6）

基本方針 II

豊かな心と健やかな体を育成する

主要施策 4 教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進

1 家庭教育の充実

- ① 子どもの発達段階に応じた保護者等への学習機会の提供・充実
- ② 地域における家庭教育支援者の育成及び保護者に対する相談体制の構築【拡充】
・子育て経験者・教員OB等の家庭教育支援者としての養成
・SNS等を利用した相談の実施 等

2 幼児教育の充実

- ① 幼児共育*の推進
- ② 幼稚園教員・保育士等の教育力向上
- ③ 子どもの育ちを共有する幼保小連携の促進

※ 幼児共育（ともいく）
生涯にわたる人格形成の基礎が培われる極めて重要な時期である幼児期の子どもを、家庭・幼稚園・保育所等、地域の三者が連携して、「目をかけ・声をかけ・心をかけ」共に育てていく本県独自の考え方。

主要施策 5 豊かな心の育成

1 読書活動の推進

- ① 読書活動に関する理解と意義の普及
- ② 学校・家庭・地域を通じた社会全体での読書活動の推進

2 文化芸術活動の推進

- ① 学校における文化芸術活動の推進
- ② 優れた文化芸術に触れる機会の創出
・地域における文化芸術活動の推進

3 様々な体験活動・奉仕活動の充実

- ① 学校における体験活動や奉仕活動の推進
- ② 地域における様々な体験活動への参加促進

主要施策 6 健やかな体の育成

1 健康教育の充実

- ① 学校における健康教育の推進
- ② 学校と家庭・地域が連携した健康教育の推進

2 食育の推進

- ① 食育に関する理解と意義の普及
- ② 学校と家庭・地域が連携した食育の推進
- ③ 栄養教諭等の指導力向上

3 体力・運動能力の向上（学校体育等の充実）

- ① 体育授業等の充実と教員の指導力の向上【拡充】
・小学校低学年における体育授業等の充実
・生徒にとって望ましいスポーツ環境の構築を目指した運動部活動の推進
- ② 学校と家庭・地域が連携した体力向上の取組みの推進

基本方針 Ⅲ

社会を生きぬく基盤となる 確かな学力を育成する

主要施策 7

主体的・協働的な学びによる確かな学力の育成と個々の能力を最大限に伸ばすための環境整備

1 主体的・協働的な学びによる確かな学力の育成の推進

(1) 確かな学力*を育成するための指導方法の工夫・改善の推進

- ① 学校における学力育成に向けた目標・方針のさらなる明確化の推進
- ② カリキュラム・マネジメント等による育成する学力の重点化・焦点化を図った計画的授業実施の推進
- ③ 教科単元ごとの学習プロセスの確立
 - ・小中学校の探究型学習推進協力校及び高等学校探究科（探究コース）の実践を踏まえた事例集の作成・普及
（課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現等までの過程の確立）
（整理・分析、まとめ・表現段階の学習の充実）
- ④ 教材等の工夫の促進
 - ・効果的な教材の収集によるアーカイブス化 等

※ 確かな学力について
「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」
「思考力、判断力、表現力等の育成」
「主体的に学習に取り組む態度の涵養」
「個性を生かし様々な人々と協働を促す」
以上の事項を、学習指導要領において示している。

(2) 学校経営及び指導方法についての評価検証プロセスの充実

- ・小中学校におけるアクションプランによるPDCAサイクルの構築【拡充】
- ・算数・数学、英語の評価問題等を活用した授業の推進【新規】
- ・学力向上支援チームの学校訪問による指導・サポート【新規】
- ・全国学力・学習状況調査の分析による授業改善
- ・高等学校における学力向上の観点から、各校の取組を評価するシステムの構築【新規】 等

(3) 教員の指導力の向上

- ① 学校におけるOJTの推進
- ② 学校への指導・サポートの充実【拡充】
 - ・授業研究会等での普及
 - ・学力向上支援チームの学校訪問による指導・サポート（(2)の再掲） 等
- ③ 研修の充実
 - ・センター・事務所等での研修
 - ・大学と連携した研修
 - ・校外、県外での研修 等

(4) 今後より必要となる資質・能力の育成【拡充】

- ① 数学的思考力の育成に向けた理数教育の強化
 - ・義務教育段階の理数教育プランの策定・実施
 - ・科学イベント等を活用した科学的視野の拡大 等
- ② 読解力、情報活用能力、論理的思考力等の育成
 - ・ICTを活用した学習の充実
 - ・教科横断的に育成するためのカリキュラム・マネジメントの推進
 - ・今後の高大接続に対応した授業改善の促進 等

2 個々の能力を最大限に伸ばすための環境整備

- ① 児童生徒理解による学力育成及びよりよい集団づくりのための少人数学級編制の推進
- ② 教育山形「さんさんプラン」の効果検証及び今後の展開の検討
- ③ 効果的・効率的な学力向上のための体制や環境の整備【新規】
 - ・小学校における国語・算数等での教科担任制の検討
 - ・縦持ちによる教科等の系統的な指導の充実
 - ・英語等での中学校教員による小学校での授業の検討 等
- ④ ICTの活用等による効果的・効率的な学力育成に向けた環境整備（主要施策9のとおり）

基本方針 Ⅳ

変化に対応し、 社会で自立できる力を育成する

主要施策 8

グローバル化に対応する実践的な力の育成

1 グローバル化等に対応した外国語（英語）教育の推進

(1) 英語授業の改善・充実

- ① 小・中・高等学校の接続を踏まえた授業改善や環境整備
 - ・英語教育プランの再構築
 - ・評価問題等の作成
 - ・中学校教員による小学校での授業
 - ・小・中・高等学校教員合同研修 等
- ② 学校における外国人等との交流機会の積極的活用による授業改善【新規】
 - ・外国人留学生等との交流、ICT活用による海外在住外国人との交流 等
- ③ 外部人材の積極的活用による授業改善の推進

(2) グローバルな視野を広げる学習等の推進

- ① 多様な文化への理解や国際的な視野を広げる学習等の推進
- ② 高校生の海外留学等の支援

(3) 教員の英語力の向上

- ① 教員の英語指導力及び英語力の向上
- ② 英語力のある教員の採用

2 「グローバル」な視点を踏まえた実践的教育の推進

- ① 地域課題の解決等の探究的な学びを実現する取組みの推進【拡充】
 - ・地域での社会体験等を含めた探究型学習 等
- ② 高大連携・産学連携の促進による実践的な力の育成

3 環境教育の推進

- ① 県環境教育指針に基づく環境教育の推進
- ② 教員の指導力の向上

4 主権者教育・消費者教育の推進

- ① 主体的・協働的に社会に参画するための主権者教育の推進
- ② 自立した消費者を育むための消費者教育の推進

5 高等教育の充実

- ① 県内高等教育機関における地域のニーズに対応した人材の育成
- ② 高等教育機関相互の連携による取組みの支援

6 学びのセーフティネットの整備

- ① 学習や社会生活に困難を有する児童生徒への支援
 - ・就学支援・援助
 - ・不登校児童生徒への支援
 - ・学び直しや学習への支援
- ② 東日本大震災で被災した児童生徒への支援

主要施策 9 ICT活用能力の育成

1 ICTを活用した学習の充実【新規】

- ① ICTを活用した学習を効果的に推進するための「ICT教育アクションプラン」の作成・活用
 - ・ICT活用能力育成に必要な環境整備と授業等についての計画の策定・推進 等
- ② 情報活用能力及び情報リテラシーの育成に向けた各教科におけるICTを活用した学習の推進
- ③ 個別最適化の学習・指導に向けた指導方法の検討・実施

2 学校におけるICT環境の整備

- ① ICT教育環境の効果的・効率的な整備の促進
- ② 県立学校におけるICT教育環境の整備・充実【拡充】
 - ・計画的なICT機器導入の推進 等
- ③ ICT教育における外部人材の活用の推進

3 教員のICT活用能力の育成

- ① 教員のICT活用力の向上にむけた研修等の充実

主要施策 10 自己実現を図るための勤労観・職業観の育成

1 体系的なキャリア教育の推進

- ① 小・中・高等学校を通じたキャリア教育の充実
- ② 地域と連携したキャリア教育の推進（職場体験・インターンシップ等の充実）【拡充】
 - ・IT企業へのインターンシップによるプログラム開発 等
- ③ キャリア教育における外部人材の活用
- ④ 特別支援学校におけるキャリア教育の推進（自立と社会参加を目指したキャリア教育や就労支援等の充実）

2 県内で活躍する人材を育成する取組みの促進

- ① 地域と連携したキャリア教育の推進（職場体験・インターンシップ等の充実）
(1の②の再掲)
- ② 県内大学等との連携による県内進学への促進【拡充】
 - ・地元大学へのキャンパスツアーによる大学の魅力発信
 - ・山形大学教員からの高校生への学習アドバイス 等

基本方針 V

特別なニーズに対応した教育を推進する

主要施策 11 特別支援教育の充実

1 共生社会の形成を目指した特別支援教育の理解・啓発の推進

- ① インクルーシブ教育システムや共生社会についての周知・啓発
- ② 交流及び共同学習の充実・拡大【拡充】
 - ・特別支援学校児童生徒の学区の学校での交流 等

※ インクルーシブ教育システム「障害者の権利に関する条約」に示されている考え方で、共生社会の形成に向けて、障がいのある人と障がいのない人ができるだけ同じ場で共に学ぶ仕組みのこと。

2 学校における特別支援教育の充実

- ① 関係機関と連携した就学前から社会参加まで切れ目なく支援する体制の構築
- ② 小・中学校、高等学校における特別支援教育の充実【一部拡充】
 - ・「通級による指導」実施校の拡大 等
- ③ 特別支援学校における教育の充実
- ④ 教員の専門性の向上

3 社会参加に向けた支援の充実

- ① 進学や資格取得に向けた学力の充実
- ② 自立と社会参加を目指したキャリア教育や就労支援等の充実
- ③ スポーツ・芸術・文化に取り組む機会の充実

基本方針 VI

魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する

主要施策 12 子どもの学習意欲を喚起する環境づくりの推進

1 より子どもと向き合うための学校における働き方改革の推進

- ① 教職員の業務の適正化による多忙化解消【新規】
 - ・専門スタッフの配置 等
- ② 校務支援システムの導入
- ③ 教職員の健康管理の推進

2 適性のある優れた教員の育成・確保

- ① 教員指標に基づく大学と連携した戦略的な教員養成の展開や適性のある人材の確保
- ② 教員の資質能力・指導力の向上
- ③ 経営力に優れた管理職の育成・登用

3 安全安心な教育環境の整備

- (1) 安全安心で良好な学校施設の整備
 - ① 公立学校の耐震化等の取組みの推進
 - ② 県立学校施設の老朽化及び長寿命化対策等の推進

- (2) 安全教育（生活安全・交通安全・災害安全と防災教育）の推進
- ① 児童生徒の主体的に行動する態度と安全への意識の育成
 - ② 安全教育に係る教職員の資質・能力の向上
- (3) 学校における安全管理
- ① 学校安全計画及び危機管理マニュアルの検証・改善【拡充】
 - ② 学校・家庭・地域が連携した対応及び学校安全体制の充実

主要施策 13 時代の進展に対応した学校づくりの推進

1 生徒の学びを支えるための県立高校の再編整備

- ① 県立高校の再編整備に関する基本方針等と各学科の配置（小規模校の在り方を含む）
- ② 特色ある学校の配置
- ③ 各地区の県立高校の再編整備

2 特色ある学校づくりの推進

- ① 高等学校における特色ある学校づくりの推進
- ② 市町村による「活力ある学校」づくりに向けた取組みへの支援
- ③ 子どもの発達段階に応じた教育システムの構築への支援

主要施策 14 私立学校の振興

- ① 私立学校の振興・発展に向けた私学助成
- ② 保護者の負担軽減を図るための支援
- ③ 私立学校の耐震化の促進

基本方針 VII

郷土に誇りを持ち、
地域社会の担い手となる心を育成する

主要施策 15 郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進

1 学校における取組みの推進

- ① 郷土を学ぶ学習や地域の資源を活用した様々な体験活動等の推進
- ② 地域課題の解決等の探究的な学びを実現する取組みの推進（主要施策8の2②の再掲）
- ③ 県民の歌、スポーツ県民歌の普及

2 地域等における取組みの推進

- ① 郷土を学ぶ生涯学習等の充実
- ② 地域と連携したキャリア教育の推進（職場体験・インターンシップ等の充実）
（主要施策10の1②の再掲）
- ③ 地域の人や文化等を知る取組みの推進

主要施策 16 山形の宝の保存活用・継承

1 地域における文化財の総合的な保存・活用方針等の策定・推進

- ① 「文化財保存活用大綱」の策定・文化財の保存活用の推進【新規】
- ② 市町村における「文化財保存活用地域計画」策定の促進【新規】

2 本県の特色ある文化財の活用促進

- ① 「未来に伝える山形の宝」登録制度を活用した文化財の理解促進
- ② 日本遺産の指定を活用した地域振興の促進

3 地域の貴重な資源である伝統文化の担い手の育成

- ① ふるさと塾賛同団体の取組みの推進
- ② 民俗芸能団体への支援

基本方針 VIII

活力あるコミュニティ形成に向け、
地域の教育力を高める

主要施策 17 学校と家庭・地域との連携・協働の推進

1 社会全体で教育を支え、教育に取り組む気運の醸成

- ① 「やまがた教育の日」の周知・普及活動の推進
- ② 社会全体で教育を支援する取組みの推進

2 学校・家庭・地域が連携・協働して子どもを育む環境づくりの推進

- ① 地域学校協働活動の充実
- ② 学校運営協議会制度の導入（コミュニティ・スクール）の促進

主要施策 18 青少年の地域力の育成・地域活動の促進

1 児童生徒の地域活動の活性化の促進

- ① ボランティア活動の推進
- ② 郷土を学ぶ学習や地域の資源を活用した様々な体験活動の推進(主要施策 15 の 1 ①の再掲)
- ③ 地域課題の解決等の探究的な学びを実現する取組みの推進 (主要施策 8 の 2 ②の再掲)

2 青年による地域活動の活性化の推進及び青年リーダーの育成

- ① 地域活動の実践のための学びの場の創出
- ② 若者の主体的な取組みを実現する機会の提供
- ③ 地域活動に取り組む青年リーダーの育成【拡充】
 - ・青年リーダーと高校生による地域活動への取組み方法の研修

主要施策 19 地域の教育力を高める生涯学習環境の充実

1 地域における身近な学びの場づくりの促進

- ① 地域課題の解決に向けた講座等多様な学習機会の提供や情報発信の促進

2 社会教育関連施設の機能の充実

- (1) 知の拠点としての県立図書館の機能の充実【拡充】
 - ① 図書資料の充実や調査相談能力の向上及び企画展示・イベントの充実
 - ② 県内公共図書館の中心的役割としての機能の充実
 - ③ 県民の読書活動の推進や ICT による資料の活用保存
- (2) 県立博物館の機能の強化
 - ① 本県の魅力発信に向けた展示・企画
 - ② 多様な学びと交流の機会拡大及び学校教育への支援
 - ③ 博物館の在り方の検討
- (3) 青少年の体験活動を支援する社会教育施設の機能の充実
 - ① 少年自然の家の機能の充実
 - ② 青年の家の機能の充実

3 地域の学びを支える人材育成への支援【一部拡充】

- ① 社会教育士や社会教育主事等社会教育の中核となる人材の育成支援
- ② 高等教育機関との連携による研修情報等の提供

基本方針 Ⅹ

地域に活力を与える 文化とスポーツを推進する

主要施策 20 県民に喜びと心の安らぎを与える文化の推進

1 文化に親しむ環境づくりの促進

- (1) 文化に親しむ機会の充実
 - ① 県民の芸術鑑賞機会の充実
 - ② 郷土を知る機会の充実
 - ③ 学校・家庭・地域における文化芸術活動の推進
 - ④ 県内の文化情報の充実と県民へ発信
- (2) 文化施設の充実及び活用促進
 - ① 文化施設に関する情報の発信の充実
 - ② 文化施設のネットワークの充実
- (3) 文化に関わる人材の育成等
 - ① 地域の文化活動団体の活動推進
 - ② 文化事業の企画・運営を行う人材の育成

2 文化を活用した地域活性化の促進

- (1) 伝統文化・文化財を活用した地域づくり
 - ① 「未来に伝える山形の宝」登録制度の活用 (主要施策 16 の 2 ①の再掲)
 - ② 日本遺産の指定を踏まえた文化財への理解の推進 (主要施策 16 の 2 ①の再掲)
 - ③ 埋蔵文化財の活用
- (2) 文化施設等と地域の連携による賑わいづくりの推進
 - ① 県立図書館の企画展示・イベント等の充実・交流の場の創出【拡充】
 - ② 県総合文化芸術館、郷土館等の活用
 - ③ 県立博物館の魅力発信、多様な学びと交流の機会拡大

主要施策 21 県民に元気と感動を与えるスポーツの推進

1 生涯を通して楽しめるスポーツ活動の推進

- ① ライフステージに応じて楽しめるスポーツ機会の提供
- ② 地域等との連携による学校の体育・運動部活動の充実【拡充】
- ③ スポーツに関わる人材の育成と場の充実

2 トップアスリート育成に向けた支援・強化策の推進

- ① オリンピアン輩出に向けた強化策の確立
- ② ジュニア期からトップレベルに至る戦略的支援の充実・強化
- ③ 誠実、健全及び高潔なスポーツ活動の推進

3 スポーツを通じた地域活性化の推進

- ① スポーツを通じた地域の賑わいづくりの推進
- ② スポーツ施設等の有効活用による地域活性化
- ③ スポーツ選手の県内定着・回帰及び活躍の場の拡充